

日本赤十字社のイベントへのボランティア参加

北海道大野農業高等学校

1 科目「保健」

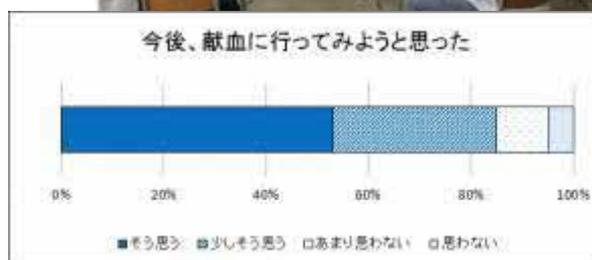
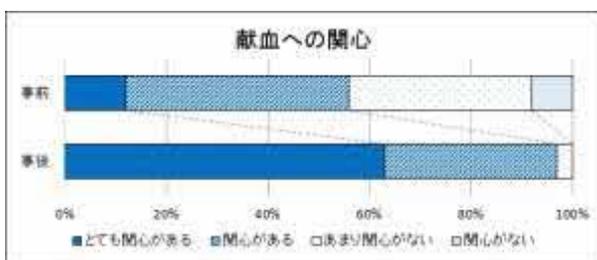
○ 実施内容

- ・資料「愛のかたち献血」（日本赤十字社）を活用し、献血の意義や現状、献血の具体的な方法について説明
- ・献血の意義や在り方に関するグループ協議

○ 取組の工夫

- ・具体的な事例を多く紹介することにより、生徒の理解を深めた。

○ 実践の成果



- ・自由記述においても、「献血者が年々減っているの、若い人が積極的に献血をしないといけないと思った」「手術を受ける人や血液の病気の人にとって献血がどれほど大事かわかった」という意見が多く、喫緊の課題について生徒が主体的に考えることができた。

2 特別活動等「ボランティア活動（日本赤十字社）」

○ 実施内容

- ・北海道青少年赤十字スタディーセンターや青少年赤十字道南地区冬期トレーニングセンターに参加し、赤十字社の理念や、取り組んでいる社会活動・保健活動について理解を深めた。



【生徒の感想】

- 献血について知らないことばかりで、これまで「誰かがしてくれている」という意識でいた自分を恥ずかしく感じた。
- 正直、体に針を刺すのは怖い、自分の血液の状態もわかるし、誰かの役に立てるので、今度チャレンジします。
- 以前手術した祖父が輸血をしていたことを思い出し、その血液も誰かの善意だったことを改めて知って、感謝の気持ちでいっぱいになった。